**がん専門医研修プログラム**

**2019 RFLマイ・オンコロジー・ドリーム奨励賞**

【概　要】

（１） 目　的：米国テキサス大学MDアンダーソンがんセンターもしくはシカゴ大学医学部での研修を通じて、患者に寄り添い、「患者の希望」を正面から受け止め、患者中心の医療を、強いリーダーシップの下に実現できる若手医師の養成を図る。

（２） 主　催：公益財団法人　日本対がん協会

（３） 監　修：米国テキサス大学MDアンダーソンがんセンター

シカゴ大学医学部

（４） 協　力：一般社団法人オンコロジー教育推進プロジェクト

（５） 研修プログラムの概要

◇人 数:　2人（MDアンダーソンがんセンター）、１人（シカゴ大学医学部）

◇期 間: 1年間

◇奨励金: 250万円〔渡航費含む〕

◇条件:
①　医師免許取得後7年以上で、がん医療に2年間以上携わっていること

②　がん臨床研究について一定の経験があること（プロトコルを作成し、プロスペクティブな臨床試験の経験があること。もしくは、レトロスペクティブであってもプロトコルに従ってカルテスタディの経験があること。また、専門臓器のレビューの執筆が望ましい。）

③　米国人の医療者と英語で不都合なく会話ができること

④　研修修了後は必ず研修前に所属していた医療機関などに戻って地域のがん医療の充実に貢献すること

⑤　帰国後に、所属施設のある地域で日本対がん協会の患者支援イベント、講演等の協力を惜しまない。特に「リレー・フォー・ライフ」が開催された場合は積極的に参加する。

⑥　帰国後に、修了者の集いによる活動に参加すること。またオンコロジー教育推進プロジェクトの事業に協力すること

⑦　①～⑥ついて、所属施設長の保証と推薦があること (英文。自由書式ですが、①～⑥の項目について必ず言及すること)

（６）申請締切：2019年9月30日（消印有効）

（７）選考の流れ：日本対がん協会助成審査委員会における1次審査（10～11月）の後、MDアンダーソンがんセンター、シカゴ大学医学部がそれぞれ2次選考（11～12月）を行う。2次選考の際に電話インタビューが加わる場合がある。選考の最終発表は、2020年１月に予定する。

◇注意点：１）奨励賞の授与は留学を保証するものではない。

　　　　　２）研修先の要請により、その他支援団体（勤務先を含む）からの一定額の助成金を必要とする。詳細はお問い合わせください。

　　　　　３）MDアンダーソンがんセンターへの応募は、ポスドクの立場が望ましい。

**RFLマイ・オンコロジー・ドリーム奨励賞**

【申請書】

研修先：どちらかを選択してください

　　　　１．MDアンダーソン　２．シカゴ大学　３．どちらでも可

申請者名 ：

 （フリガナ）

 （ローマ字）

連 絡 先 ： （電 話）

 （e-mail）

生年月日 ： 西暦 年 月 日

住 所 ： 〒

所属施設 ：

所 在 地 ： 〒

連 絡 先 ： （電 話）

所属部局 ：

職 名 ：

最終卒業校：

卒業年次 ：

学 位 ：

専攻科目 ：

医師免許取得年次：

職 歴 ：

研 究 歴 ：

主な研究テーマ：

共同研究者：（指導を受けた医師・研究者も）

研究実績 ：

受賞歴等 ：

主な発表業績：（【重要・必須】過去３年、最近のものから記載。共著者がいる場合は自身の名前の前に○をつけて下さい。論文は、今回の研究に関する代表的な査読のあるものを中心に少なくとも１本、５本を上限に添付して下さい。）

Personal Statement：（研修地においてご自身が取り組みたいと考えている研究テーマとその内容を日本語と英語それぞれA4 １枚にまとめて添付してください。）

**RFL　My Oncology Dream Award**

〔Application form〕

Training place: 1. MD Anderson or 2. Chicago　3. No preference

Name of applicant:

E-mail address:

Phone:

Date of birth:

Address:

Name of the Medical Institution where employed:

Location:

Place of contact:

Head of the Institution:

Department/section:

Position/Title name:

Last school of graduation:

Year of graduation:

Degree:

Major:

Year of obtaining medical license:

Occupation history

Research history:

Main research themes:

Collaborative researchers (doctors and researchers who gave guidance):

Research achievements:

Award won:

List of main published reports:

(Past 3 years in chronological order, if there are co-authors, indicate your name by circling, and attach reprints, within 5 for peer-reviewed articles)